News Release

2021 年 11 月 29 日
西日本旅客鉄道株式会社

ＪＲ京都線千里丘駅で健康になる行動を促す「仕掛け」を使った実証実験を行います！
大阪府・大阪大学大学院人間科学研究科・摂津市と連携した「10 歳若返り」実践モデル事業

大阪府では、2025 年大阪・関西万博に向けて、「いのち輝く未来社会をめざすビジョン（2018 年３月策定）」の目標に掲げる、いきいきと長く活躍できる「10 歳若返り」の実現に向けた取り組みを進めております。今年度、大阪大学大学院人間科学研究科、摂津市と連携し、「10 歳若返り」実践モデル事業として、「『行動経済学』を活用した健康になる空間づくり」を立ち上げ、今回、JR 千里丘駅にて階段利用を促すための実証実験を実施します。JR 西日本は、本実験の実施に協力していくこととなりました。

本実験は大阪大学大学院人間科学研究科附属未来共創センター心理・行動フォーサイトラボ、人間科学研究科・人間科学部の学生の皆さんとのワークショップでのアイデアを基にしており、日常生活の中で、人々に健康的な行動を促すことを目的としています。

１．実験内容

駅の階段に「階段を上りたくなる」仕掛けを施すことで、駅利用者の行動をエスカレータ利用から階段利用に変えることができるか検証します。

２．実施場所

JR 京都線　千里丘駅東口階段（上り用階段）

３．実施期間

2021 年 12 月１日（水曜日）から 2022 年１月 31 日（月曜日）まで

４．実施協力

実施主体：大阪府
実施協力：大阪大学大学院人間科学研究科、摂津市、ＪＲ西日本グループ

５．監　　修

大阪大学大学院 人間科学研究科 准教授 平井 啓 氏
大阪大学大学院 人間科学研究科附属未来共創センター心理・行動フォーサイトラボ

実施イメージ